

## ■ 基本目標1：新しい「美浦村」づくり

数値目標	現状値 (平成27年度)	目標値 (令和01年度)	実績値 (平成30年度)	目標値 (令和01年度) に対する達成率	内部評価	美浦村まち・ひと・しごと創生有識者会議委員の評価		
(仮) 地域交流拠点の年間延べ利用者数	実績なし	600,000人	487,070人	81.2%	A 目標値の達成に向けて、着実に進んでいる。	評価	意見	

施策名	施策No.	重要業績評価指標(KPI)	現状値 (平成27年度)	目標値 (令和01年度)	実績値 (平成30年度)	目標値 (令和01年度) に対する達成率	内部評価	平成30年度の取り組み状況	今後の展開	美浦村まち・ひと・しごと創生有識者会議委員の評価
-----	-------	---------------	-----------------	-----------------	-----------------	----------------------------	------	---------------	-------	--------------------------

## 1. 小さな拠点の推進

1	物産館等での販売額	19,000千円 【平成25年】	80,000千円	84,600千円	107.5%	A 目標値の達成に向けて、着実に進んでいる。	地域産品直売所においては本村及び近隣市町村の農産物及び加工品の販売に加えて、かあさんの台所を利用した惣菜、弁当等の販売及び(株)まちづくり美浦からの仕入品・加工品の委託販売を行った。なお、売り上げの向上を図るため、(株)まちづくり美浦や出荷者による店頭販売や、大洗新鮮組による海産物販売、商工会による商工出店会などを行った。 また、隣接してカスミ美浦店等の商業施設の開業と、125号線バイパスの一部開通により、買い物地元吸収率の向上に貢献した。	地区計画により地域交流館及びカスミ美浦店等の商業施設が開業し村民並びに周辺地域住民の交流・生活の利便性を確保する足掛かりができたため、残る地区計画の部分についても住民及び本村に来訪する方が交流できる場としての機能向上に関する整備を村挙げて取り組んでいく。また、本年度に国道125号バイパスが大谷地区トレセン進入路までが開通したが、残りの稲敷市区間が開通すれば、さらなる集客と売り上げの向上につながると考えられる。	評価	意見
	買い物地元吸収率	6.07%	8.00%	10.20%	214.0%	A 目標値の達成に向けて、着実に進んでいる。			評価	意見

## 2. 企業・産業の支援

2	企業誘致数	3事業者	5事業者	0事業者	-150.0%	C 目標値の達成に向けて、改善や工夫が必要と思われる。	昨年度に、本村に新たに事業所を設けた企業及び施設の増築等を行った企業のうち、村内等からの雇用者が増加した場合、当該企業に対しての優遇措置として5年間(一部3年間)固定資産税相当額の奨励金交付を行う村企業誘致条例について企業誘致が促進できるよう対象要件の拡充を行う改正を行った。 また、事業拡大に向け新たに工場を建設する企業の支援策の一環として、周辺道路整備に向けた協議・調整を行ったが、誘致企業数は0となった。	企業誘致に向け、民間企業との進出交渉とともに円滑な誘致業務を行うため、地権者や関係機関との調整などに取り組んでいく。 今後も進出や事業拡大した企業に対して優遇措置を継続していく。	評価	意見
									評価	意見

## 3. 美浦ブランドの確立

3	商品開発数	実績なし	3品	13品	433.3%	A 目標値の達成に向けて、着実に進んでいる。	地域産品直売所内「かあさんの台所」で地元農産品を取り入れた商品化に取り組み、新たに「和牛のビーフシチュー」「おにぎりサンド」「カレーロック」を開発し、販売を行った。 (株)まちづくり美浦は、6次産業の商品化に取り組み、商品化した「安中いちごサイダー」の味を改良し、「二代目安中いちごサイダー」として販売、各種イベントにも積極的に参加し、販売促進を図り活動の支援を行った。	引き続き、新たな6次化商品メニューの研究開発の支援を行うとともに、美浦村HP、ふるさと納税サイトやイベント等により広く周知を図りたい。	評価	意見
									評価	意見

■ 基本目標2：見たい・住みたい・住み続けたい魅力あるまちづくり

数値目標	現状値 (平成27年度)	目標値 (令和01年度)	実績値 (平成30年度)	目標値 (令和01年度) に対する達成率	内部評価	美浦村まち・ひと・しごと創生有識者会議委員の評価			
転入者	687人 【平成25年】	543人	548人	96.5%	A	目標値の達成に向けて、着実に進んでいる。	評価	意見	

施策名	施策No.	重要業績評価指標 (KPI)	現状値 (平成27年度)	目標値 (令和01年度)	実績値 (平成30年度)	目標値 (令和01年度) に対する達成率	内部評価	平成30年度の取り組み状況	今後の展開	美浦村まち・ひと・しごと 創生有識者会議委員の評価
-----	-------	-------------------	-----------------	-----------------	-----------------	----------------------------	------	---------------	-------	------------------------------

1. 移住定住環境の整備

4	美浦村人会登録者数	実績なし	(転出者に占める10.0%) 人	実績なし	0.0%	C	目標値の達成に向けて、改善や工夫が必要と思われる。	美浦村人会は、美浦村に住んでいた方が登録することによって転出した後も美浦村からの情報提供等により交流を図り、将来の定住候補者を創造することを目的にしているが、平成29年度は具体的な制度設計の進捗は少なく登録の実績なしとなった。	美浦村人会については、登録することによって期待される住民及び村の効果並びに手続きから運用に関する方策を今後も検討していく。	評価	意見
	空き家バンクの成約件数	(登録件数に占める67.0%) 件	(登録件数に占める70.0%) 件	87.8%	693.3%	A	目標値の達成に向けて、着実に進んでいる。	空き家バンクは、これまで登録された物件42件のうち37件が成約されており、登録件数に占める成約件数割合は87.8%となっている。	空き家については、今後も増加していくと見込まれるが、活用を図るため空き家バンクに積極的に登録してもらうよう村のHPで広報するとともに関係業界に働き掛けていく。	評価	意見

2. 地域活性化の推進

5	交流人口	42,352人	43,440人	25,310人	-1566.4%	I	交流人口数の捕捉において、光と風の丘公園分で数字の按分等を行っていたが、今年度は行わなかった。また、城山まつりも中止となったため、数字が大きく減少した。 なお、総延長約180kmのつくば霞ヶ浦りんりんロードが設定されたこと等により、今後は多くのサイクリストが村内のコースを訪れていると思われる。	現在実施されている事業に加え、今後の交流人口の増加が期待できる霞ヶ浦の観光資源を活用した事業やつくば霞ヶ浦りんりんロードを利用するサイクリストを取り込んでいくことを検討し更なる交流人口の増加を図っていく。	評価	意見
---	------	---------	---------	---------	----------	---	--	--	----	----

3. 美浦村だけの魅力づくり

6	来場者等集客数	32,352人	32,440人	19,610人	-14479.5%	I	スポーツ等を通じ重要な交流拠点となっている光と風の丘公園でスポーツ大会を実施したり、来場者が安全安心に過ごすことができるよう整備管理を行ったほか、美浦村文化財センターでも縄文文化を学ぶ陸平学園を催した。	ふれ愛プラザが所在する小さな拠点と連携し村内に多くの来場者に来ていただき交流人口を増加させるため、JRA美浦トレーニング・センターをはじめとする村内各事業所等との連携を図るとともに、東京医科歯科大学霞ヶ浦分院跡地に限らず村内の観光資源として期待される場所の有効活用を検討していく。	評価	意見
---	---------	---------	---------	---------	-----------	---	---	--	----	----

■ 基本目標3：子育て・子育ちにやさしいまちづくり

数値目標		現状値 (平成27年度)	目標値 (令和01年度)	実績値 (平成30年度)	目標値 (令和01年度) に対する達成率	内部評価		美浦村まち・ひと・しごと創生有識者会議委員の評価				
出生数		106人	106人	80人	-2600.00%	I	出生数が維持できず、目標値の達成に向けて、改善や工夫が必要と思われる。	評価	意見			
施策名	施策No.	重要業績評価指標 (KPI)	現状値 (平成27年度)	目標値 (令和01年度)	実績値 (平成30年度)	目標値 (令和01年度) に対する達成率	内部評価	平成30年度の取り組み状況	今後の展開	美浦村まち・ひと・しごと創生有識者会議委員の評価		
1. 子供の保育・居場所の充実												
7	(仮) 地域交流館の交流スペースの年間延べ利用者	実績なし	12,000人	14,890人	124.1%	A	目標値の達成に向けて、着実に進んでいる。	平成29年度より子育て支援事業を地域交流館みほふれ愛プラザ内に移転して実施した結果、施設の充実や商業施設が隣接していること等による利便性向上の効果もあり、継続的に利用する親子も増加するなど目標値を大きく上回る利用実績を達成することができた。	目標の利用者数を維持しつつ、更に多くの子育て家庭に利用してもらうため、事業内容の改善を図るとともに保健センターとの連携により「こんにちは赤ちゃん事業」、「乳幼児健診事業」で子育て支援センターを紹介し、子育て支援センターの事業を周知させていく。	評価	意見	
2. 子育て世代に対する経済的支援												
8	多子世帯保育料軽減事業の交付件数	130件	60件	85件	64.3%	B	目標値の達成に向けて、概ね進んでいる。	子どもを2人以上持つ支援対象世帯に対して、3歳未満児が幼稚園及び保育所に入園入所している保護者の利用者負担を軽減することにより、多子世帯の保育に関する経済的負担を軽減し子育て世代の環境改善を図った。	国の施策における幼児教育の段階的無償化の推進もあることから、今後も継続して実施していく。	評価	意見	
3. 美浦教育の質の向上												
9	〔村立中学校〕学校評価に関する生徒アンケート	81.0%	85.0%	89.0%	200.0%	A	目標値の達成に向けて、着実に進んでいる。	学校評価に関するアンケートは、文部科学省の「学校評価ガイドライン」に準拠しながら、本村独自の学校評価項目を設定して行った結果を採用している。 全生徒及び保護者も評価対象としており、平成29年度の生徒の学校評価については昨年度に引き続き目標値を達成している。 また、保護者については、昨年度より満足度が低下しており、今後のあり方を検討していく必要がある。	「美浦村教育プラン」「美浦村教育振興基本計画」により美浦村教育目標を実現するため、さまざまな施策を継続して実行していく。	評価	意見	
	〔村立中学校〕学校評価に関する保護者アンケート	93.0%	95.0%	91.0%	-100.0%	C	目標値の達成に向けて、改善や工夫が必要と思われる。			評価	意見	

■ 基本目標4：安心で暮らしやすいまちづくり

数値目標		現状値 (平成27年度)	目標値 (令和01年度)	実績値 (平成30年度)	目標値 (令和01年度) に対する達成率	内部評価		美浦村まち・ひと・しごと創生有識者会議委員の評価				
								評価	意見			
施策名	施策No.	重要業績評価指標 (KPI)	現状値 (平成27年度)	目標値 (令和01年度)	実績値 (平成30年度)	目標値 (令和01年度) に対する達成率	内部評価	平成30年度の取り組み状況	今後の展開	美浦村まち・ひと・しごと 創生有識者会議委員の評価		
1. 安全な暮らしを守る												
10		自主防災組織の活動 カバー率	100.0%	100.0%	100.0%	—	I	目標値を達成し 維持している。	現在、消防団が各行政区と協力し、防災・訓練等を実施している場合は、自主防災組織としての活動とみなすことから、カバー率は現在 100%となっている。 取り組み状況としては、各地区的消防団が、担当地区と協力し防災及び防火等の訓練・点検を行っている。	平成30年度より各行政区等をひとつの自主防災組織としてみなし、自主防災に必要な資機材等の購入に対する助成を行う。	評価	意見
2. 生活環境の整備												
11		住宅リフォーム改修 補助事業の交付件数	19件	14件	10件	180.0%	A	目標値の達成に 向けて、着実に 進んでいる。	住宅リフォーム改修補助事業は、村内の業者によって要綱に定められた住宅のリフォーム工事を行う場合に経費の一部を補助するものであり、日常生活用具給付事業（住宅改修費）は、重度障害者（児）に対して住宅・設備をその障害者に適するよう改善するリフォーム工事を行う場合に要する経費の一部を補助するものとなっている。両事業ともホームページ及び広報等により広く周知を行い、住民の有効な活用を図っている。 また、住宅リフォーム改修補助事業の改善策について検討を行った。	それぞれの事業の趣旨に則り、引き続き広く対象者に周知ししていく予定。 また、住宅リフォーム改修補助事業については対象となるリフォーム工事の内容を広げるなど、制度をより充実させる。	評価	意見
		日常生活用具給付事 業（住宅改修費）の 交付件数	1件	2件	1件	0.0%	C	目標値の達成に 向けて、改善や 工夫が必要と思 われる。			評価	意見